

令和7年5月1日

ひので
議会だより

みらい

日の出町
ひのでちゃん



No. 214

令和7年
第1回定例会

Contents

議長挨拶・新人議員紹介	P 2
議案と結果	P 3
一般質問 町政を問う...	P 4
予算決算 Q&A	P 8
議会日誌	P10



議長就任の挨拶

この度、令和7年第1回臨時会（令和7年1月23日）において議員各位のご推挙をいただき、議長の職を務めることになりました。誠に身の引き締まる思いであり、職責の重大さを痛感しております。

さて、当町を取り巻く状況は、大きく変化しており、これからの未来を担うこどもたちの育成、少子高齢化対策、空き家対策、災害対策等と課題は多く、これらの課題に柔軟に対応できる体制の整備が求められています。

二元代表制の一翼を担う町議会といたしましても、課題解決に向け、将来を見据えた取り組みを推進し、「より親しまれる議会」「もっと身近な議会」の実現に向け、皆様の期待に応えるべく、より一層の努力をしていく所存ですので、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



議長
平野 隆史

新人議員の紹介

令和7年3月23日執行、日の出町議会議員補欠選挙において、新しく日の出町議会議員となりました。

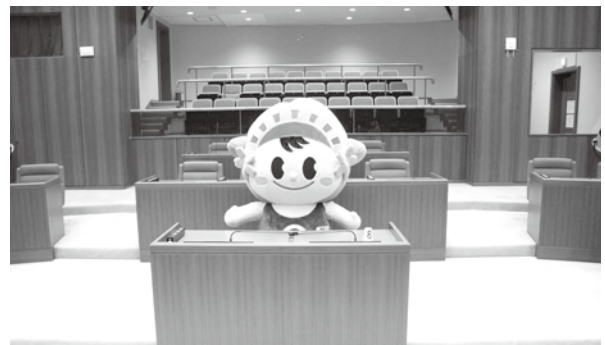


のざき とも のり
野崎 智経（無所属）
所属会派：自民蒼政クラブ

お知らせ

令和7年2月10日付けにて、東亨議員より、議員辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により、同日付で議長が許可しました。

議場自習室開放



開放期間と時間

令和7年7月22日(火)～令和7年8月27日(水)
午前9時～午後5時(土日祝日を除く)

*利用可能日は変更になることがあります。

*令和7年8月21日(木)・22日(金)は利用できません。

対象者：中学生以上

*町内在住・在勤等は問いません。

会 場：日の出町役場 3 階 議場

定 員：40 席

利用方法は QR コードから

問い合わせ

日の出町議会事務局

電話：042-588-5148

FAX：042-597-4369

住所：日の出町平井 2780



議 案 と 結 果

令和7年第1回日の出町議会臨時会（会期：令和7年1月23日）

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	公	み	し	立	都	黎	結 果
1	令和6年度日の出町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	承認

令和7年第1回日の出町議会定例会（会期：令和7年2月26日～令和7年3月11日）

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	公	み	し	立	都	黎	結 果
2	日の出町個人情報保護法施行条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
3	日の出町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
4	日の出町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
5	日の出町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
6	日の出町都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
7	日の出町下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
8	日の出町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
9	日の出町公共物管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
10	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
11	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
12	令和6年度日の出町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	可 決
13	令和6年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	可 決
14	令和6年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	可 決
15	令和6年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	可 決
16	令和6年度日の出町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	可 決
17	令和7年度日の出町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可 決
18	令和7年度日の出町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可 決
19	令和7年度日の出町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可 決
20	令和7年度日の出町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可 決
21	令和7年度日の出町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可 決
22	日の出町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可 決
23	日の出町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
24	日の出町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決
25	日の出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び日の出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決

<議員提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	公	み	し	立	都	黎	結 果
1	日の出町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可 決

<各会派の名称と所属議員>

会 派 名	略 号	所 属 議 員（★印…会派代表者）	
自 民 蒼 政 ク ラ ブ	自	★濱中 映慈・平野 隆史・川脇 敏徳・木住野 智行・濱中 直樹・玉井 大・野崎 智経	7人
公 明 党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
レ モ ン の 会	レ	★大澤 弘子	1人
み ど り の 会	み	★萩原 隆旦	1人
立 憲 民 主 党	立	★下向 辰法	1人
都 民 フ ァ ース ト の 会	都	★鈴木 正彦	1人
黎 明 会	黎	★塙 康平	1人



鈴木 正彦



教員の働き方改革と学校における協働・出前授業について

Q 日の出町働き方改革推進プランを見直す必要があるか。

A (課長) 超過勤務時間の削減寄与等の成果もある中、今後も総合的に学校の働き方改革を学校と共に進めて行く。

Q 出前授業を一元に把握、管理されているか。

A (課長) 外部機関との連携・協働による学習活動については実施計画書の提出などは求めておらず、学校側負担増の懸念もあるため具体的な対応はしていない。

Q 産官学及び公民連携の意義をどのように前進させて行くか。

A (課長) 自己完結型の学校づくりだけでなく、家庭や地域等との連携協働型の学校づくりを進めることが重要であると認識。連携協働型の学校づくりに関する情報発信を進め「共に学び、支え合い、みんなで創る日の出町の教

育」の具現化に向けた取組を推進していく。
災害、被災時における町の対応について

Q エコノミー症候群及び感染症対策ガイドラインは。

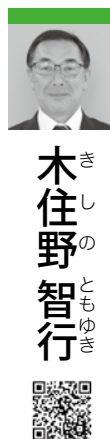
A (課長) ガイドラインはないが「日の出町災害時 保健活動マニュアル」があり、毎年見直されている中、今後も研究していく。

Q 地上インフラが損壊しても衛星通信を利用することで情報伝達を維持できる「スターリンク」を導入、利用することが有効と思うが町の見解は。

A (課長) 活用方法や機器等追加への可能性、またそのほかの通信手段はないのかどうかを含めて、研究・検討していく。



「ものづくり」を学ぶ
プラモデル授業



木住野 智行



梅ヶ谷トンネルについて

Q 開通後のつるつる温泉センタースタイルの入場者数や売上げの変化は。

A (課長) 前年同期間と比較すると約13%上昇している。

Q 開通したことにより、町や地元には有益となったことは。

A (課長) 災害時の迂回ルートができたことが大きい。日常生活では地域に暮らす住民の利便性は向上したと思われる。

油田町民農園について

Q 農園利用者用の駐車場の設置について。

A (副課長) 全ての区画数に見合った駐車場を確保することは困難である。

町内の残土、盛土の状況について

Q 玉の内地区の第2・4工区の盛土現場で、前回定例会後の現場の状況の変化と、各工区の今後の問題解決に向けた方針や計画について。

A (課長) 特に大きな変化はない。第2・3工区は、変更許可申



豪雨の影響により崩落した盛土現場(玉の内地区)

請に必要な具体的な造成計画図等が完了していないことを多摩環境事務所から聞いている。

Q 長井地区の太陽光発電施設の現場で、前回定例会後の現場の状況変化と、現場脇の水路開渠の進捗状況は。

A (課長) 特に大きな変化はない。水路開渠及び隣接民有山林内の土砂の撤去について、設計業者と考え方のすり合わせを行い、改めて協議を行うことになっている。



嘉倉 たくし

治 ち



災害に備えた避難所運営の構築を

Q 小中学校体育館へのエアコン設置は、全国的な流れとなっている。設置費やランニングコストの面でも、国・都の補助金の動向を踏まえ、積極的に取り組むべきだと考えるが。

A (課長) 施設管理者の責務として、公共施設における熱中症対策は喫緊の課題であると捉え、児童生徒の学びの環境整備、町民が安全安心に利用できる避難所など総合的な視点から、令和7年度予算に計上させていただいた。関連予算の計上で具体的にどのように反映されているのか。

A (課長) ガス方式と電気方式の両方を取り入れた空調設備を予定している。契約は賃貸借によるリース方式で準備を進めている。

Q 災害時に大いに役に立つ「トイレトレーラー」は時代の要請と考える。維持費

を考慮したとしても町内外で活躍貢献できるツールとして、是非購入するべきと考えるが。

A (課長) 約2600万円と非常に高価である。保管場所の確保や車検等の維持費、道路陥没崩壊が発生する事態では移動困難であることなど予想されるため研究していく。「トイレトレーラー」は人命尊重の観点からも、他地域での災害時に派遣ができ、町のイベントにも活用出来る。町の見解は。

A (町長) 将来的にはイベントにも使えると思う。貸し出しにも活用出来る。決して無駄な投資ではない。今後の参考にしたい。



なわい きよこ
縄井 貴代子



町の公共交通について

Q 今後の町の公共交通の在り方は。

A (課長) 高齢者への「外出支援バス」・障がい者への「おでかけ支援ドリームカー」・交通空白地を解消する「ぐるりんひのでちゃん」の維持に努めていく。

Q 「ぐるりんひのでちゃん」の武蔵引田駅への乗り入れ計画状況は。

A (課長) あきる野市へ要望中。同市の区画整理事業において、当町との協議が必要な幾つかの案件の一部にとどまっている。

Q 新たな移動手段が求められている。地域公共交通会議において支援の必要性を議論し、よりよい地域公共交通整備を求める。

A (課長)

運行を始めた「ぐるりんひのでちゃん」の利用促進とともに地域公共交通会議の中で検討していきたい。

町の防犯対策について

Q 東京都の補助事業を活用し、個人住宅の防犯対策(防犯カメラ・カメラ付きインターフォン・窓ガラス用防犯フィルムなど)購入費の助成事業の推進を求める。

A (課長) 都からの詳細な資料提供があり次第、実施に向けて準備を進める。

Q 防犯カメラを自治会等と共同で設置できる東京都補助金の活用を求める。

A (課長) 対象となる補助金の要件に治安対策上特に問題の多い地域・安心安全まちづくりの推進が必要な地域とあり、選定が難しいため活用実績がない。





かわ
な
し
の
り
川
脇
敏
徳



孤独・孤立社会、引きこもりに
ついて

Q 総務省の調査結果では「最

も孤独を感じている世代は
20歳代である」ことから児
童・生徒への川上対策は。

（課長）A 子どもたちの育成における
人と人との「かわわり」と
「つながり」を重視した教
育が重要と考える。

不登校対応では、未然防止
早期支援、長期化への対応
の3段階で。

Q 65歳以上の方で本町在住の
一人世帯数は。

（課長）A 1,139世帯で増加傾向
にある。

Q 一人世帯が加速的に増加す
る年代は。

（課長）A 後期高齢者となる75歳〜79
歳。一つの要因としては介
護保険施設等への入所が挙
げられる。

Q 支援を要する方々の人数と
その対策は。

（課長）A 避難行動要支援者台帳登録
制度では327名。ライフ

監視システムによる「セー
フティーネット」事業があ
る。

Q 孤独・孤立に関して国・都・
基礎自治体の動き、取組に
ついて。

（課長）A 国においては、令和6年4
月に孤独・孤立対策推進法
を施行し、国民全体を巻き
込んで、連携基盤をより強
固に作り上げることを目指
す。都においては、「ここ
ろ」といのちのサポートネッ
ト」や包括支援体制の整備
多様な居場所の創出支援な
ど。区市町村と協力し地域
特性にあった形で推進。品
川区では24時間チャット相
談窓口を開設する。町では
「孤立・引きこもり・貧困
のない、地域全体が弱者を
見守り支える安心な町」を
目指す。



しも
むか
い
た
つ
の
り
下
向
辰
法



当町の令和6年8月から12月ま
での公共工事入札結果について

Q 三吉野下平井30号線危険除樹
木伐採等作業委託の予定価
格は179万1千円、落札
価格は、49万5千円で27
・63%の落札率だが、予
定価格が落札価格の3・6
倍の見解は。

（課長）A かなり低い率であることは
認識している。この結果を
見ると実勢価格がこちら
だったのかと誤解している。

Q 予定価格を設定するには、
当然、現場を視察すると思
うが。

（課長）A 現場がわからないと、その
内容も仕様も組めないため
現場を見て出てきた仕様が、
契約担当課である企画財政
課に書類が上がってくる。

Q 落札後に辞退した町立小学
校屋内運動場アスベスト含
有調査業務委託の業者選定
の事前調査について。

（課長）A 企業のホームページを見な
がら、資格者の有無を確認

しているが、今回は資格者
の確保というところで食い
違いが生じ、落札後辞退と
なった。

Q 公共工事の入札結果で99%
以上、または100%の落
札率が全体の42%を占める
場合は、競争の欠如、が考
えられるが見解は。

（課長）A 登録事業者を増やすことは
課題だと思っている。登録
事業者が多くなれば、競争
も活発化すると捉えている。
地域の事業者の指名の幅
も広げ入札いただくことで、
競争の活発化も期待できる。



厚生労働省「建築物の解体等の作業における
石綿対策」パンフレットより



たま
い
玉井

ひろ
し
大



消防団員の処遇改善について

Q キッチンカーや商店にサポ

ート店となっていただき、
団員や家族が利用した際、
割引等を行い、商店にとつ
ても利用してもらうことで
活性化につながると思うが
いかがか。

(課長)

A 近隣の状況をみて消防団の
福利厚生について何ができ
るか研究する。

ヤングケアラー支援に関する法
改正について

Q 学校等の関係機関を通じて、

ヤングケアラー自身に気づ
きを与えるようなアンケー
トを行うことが有効とされ
ているが、当町のアンケー
ト実施について。

(所長)

A 学校等の関係機関を通じた
アンケートの実施について、
保護者への説明、回収後に
個人が把握できる方法、高
校生年齢へのアンケート実
施方法について研究する。

Q 教育費の保護者負担軽減について
公立小・中学校に子どもを

(課長)

通わせている家庭の教育費
負担が2年前より増えたこ
とが文科省の集計で解った。
数々の学用品等の家計負担
軽減や学用品の学校備品化
について。

近年の物価高騰の下、保護
者が負担する学用品等の購
入額は増加傾向にある。教
育委員会では、教育活動を行
う上で必要な教材や用具
等の購入については、保護
者負担が過重なものとなら
ないよう、慣例に捉われず
安価で良質な学用品を購入
出来るよう校長会、副校長
会の際に周知している。



はま
なか
直樹



『日の出町教育ビジョン2023』
と東京大学官学連携事業につい
て

Q 『日の出町教育ビジョン20

23』に込めた想いは。

(教育長)

A 『かわわり』と『つながり』
を大切にした教育」「相互
承認と多様性の尊重に基づ
く『協働』を大切にした教
育」「学びの循環」を大切に
教育に携わる全ての方々と
着実に前へ進めていきたい。

Q 東大官学連携による大久野
小、本宿小での取組について。

(課長)

A 大久野小は「共生社会を生
きる力の育成」自他ともに
ケアし、認め合うこともた
ち」を研究主題とし、各
学年発達段階に応じた教材
開発、指導計画作成、研究
授業実践を行う。本宿小で
は、6年生は「共に生きる
」高齢者が暮らしやすいま
ちを目指して」をテーマに
学習。5年生は「共に生き
る」自分も相手もケアする
ことを通して」をテーマに

探求活動を開始。これらの
取組はまさに連携協働型の
学校作りが具現化した姿で
ある。

Q 大久野小、本宿小の取組は、

児童の非認知能力を高める
か。

(教育長)

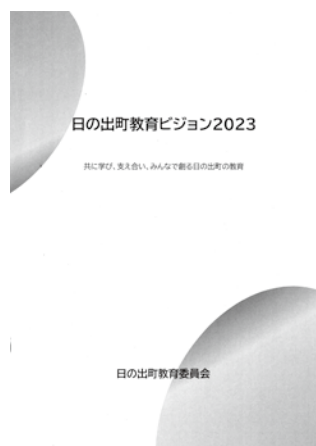
A 授業を通じて高齢者や他者
に共感し、どう行動すれば
よいかを考えることで、気
づく力や人とかかわる力な
ど非認知能力を身につけら
れる。

Q この授業プログラムは児童

の自己肯定感を上げる効果
があると考えるが、見解は。

(教育長)

A 報告会での児童の発表をみ
て、自己肯定感が芽生えて
いると感じている。



3月5・6日に予算決算常任委員会が開催され、歳入歳出に対して約270にわたる質疑等が出され、活発かつ慎重に審議が行われました。

3月11日の最終日には、委員長報告の後、採決の結果、一般会計、各特別会計、下水道事業会計が全会一致で可決されました。

主なQ & A

一般会計

Q 財産管理、入札監視委員会委員報酬1万5千円計上している、入札において疑義が生じた場合、委員を選定すると思うが過去に開催はあるのか。

A 入札が適正かを審議する委員会、過去に開催したことはない。

Q 処分場地域振興費1,250万円、谷戸沢処分場地域振興費が250万円、二ツ塚処分場地域振興費が1千万円、日の出町全体が地元だと思いが、この2ヶ所を伺う。

A 第3自治会と第22自治会が地元となる。

Q 処分場地域振興費は今年5千万円減額になり、来年も5千万円減額になるが、地域振興費も減額するのか。

A 地元への地域振興費の減額は考えていない。

Q 産後ケア事業委託料1,548万4千円、この委託事業の内容について。

A 宿泊型、通所、訪問型と3つのタイプに分かれ、それぞれ単価は違うが3つの宿泊、通所、訪問型を合わせた金額。

Q おでかけ支援ドリームカー事業費592万1千円の事業内容について。

A 下肢等が不自由で移動が常時困難で、かつ65歳以上、在宅者あるいは身体障害者手帳「愛の手帳」を所有している方の登録により外出を支援する。

Q 一人暮らし高齢者セーフティネット委託料326万7千円について。

A 町内在住の住所を有する方、おおむね70歳以上、一人暮らしの方また町内に身寄りのない方を対象の高齢者を見守る事業。

Q 多様な他者との関わりの機会の創出事業費補助金2,479万6千円について。

A 原則0歳から2歳児までが対象で、その子どもたちの非認知能力の向上に努めていく内容の事業で2施設分の予算を計上。

Q 2025年1月28日に八潮市で道路陥没事故があったが日の出町の調査状況は。

A 緊急点検として町内の下水道幹線約17キロの道路上に陥没等がないか目視による点検を行った。一部マンホールを開けて確認したが現段階では異常なし。また町内全域を8ブロックに分けて管路調査も実施している。

Q 空き家等対策事業経費632万7千円の詳細は。

A 外部機関へ空家等対策協議会報償費、空き家に関する情報発信として印刷製本費、空き家バンク運営委託料、若者世代が移住・定住することを目指す。

的に空き家等を活用した移住・定住支援業務補助金。

Q 災害備蓄品購入費305万

6千円、何をどのくらい購入するか。

A 調理不要のカレー、800

個、シチュー、200個、味噌汁、コンスープ、ゼリータイプのエナジードリンク、保存用のお菓子、液体ミルク、ベビーフード、携帯用トイレ、大人用おむつ、子ども用おむつ、生理用品など。

Q 当初予算総額が100億円を

超えたが、今後も当初予算総額の増加傾向は続くと考えているか。

A 増加傾向もしくは100億円

を超える規模は続いていくと考えている。

Q 自主財源比率が44億875

万4千円で42・8%、直近3年を見ても減少傾向にあるが

主な要因は。

A 自主財源比率は若干ここ数年

減少傾向にはある。ただ今回
税収は増えている。各所属とも
努力をして増加させていく
ような取組はしている。協定
に基づく地域振興費の減少等
もある。自主財源の確保を維
持しつつ、依存財源も積極的
に活用していくという形で、今
後も財政運営を乗り切ってい
ければと考えている。

特別会計

国民健康保険

Q 高額療養費支給経費は202

5年8月ごろからは1月当た
りの自己負担の上限を引き上
げる方向が見えてきているが、
今回の予算においてはその考
え方を反映した予算づけか。

A 予算要求としては、実績をも

とに試算をしているが、8月
に改正される可能性の分につ
いては反映していない。

介護保険

Q 介護認定者等も含め、介護保

険事業はどのような状況で給
付金が増加しているか。

A 令和4年度末の時点で950

名。令和5年度末だと988
名。徐々に認定者も増えてき
ている。それに伴い給付費も
徐々に増加傾向にある。

後期高齢者医療

Q 後期高齢者医療保険料が3億

4,499万5千円。他会計
繰入金3億2,090万千
円。一般会計の繰出しという
中、これを広域連合に95%納
付しているような状況。この
納付した金額のうちの48%は
一般会計の数字になるが、今
後の繰出金はどのようになっ
ていくと予想しているか。

A 一般会計からの繰り出しと繰入

金の今後の見通しについてだ
が、背景としては、団塊の世

代が後期高齢者に入り、概ね
落ち着いた。シミュレーション
した結果次年度、また金額的
には8年度付近がピークとし
て緩やかに人数が減少してい
くと考えている。

下水道事業会計

Q 埼玉県八潮市の下水道事故の

関係で、国が全国一斉に下水
道管の点検を命じるような話
も出ているが、これが仮に日
の出町町内の下水道の点検工
事が行われるとなると、この
キャッシュフロー上、何か影
響が出てくるか。

A キャッシュフローについては

基本的に収益的収支に係るも
のであることから点検、修理、
維持管理的な部分については
収支予算に係るので、当然の
ことながら相当な影響がある
と考えている。

*キャッシュフローとは入ってくる
税金と出ていく税金の流れのこと。

議 会 日 誌

秋川流域市町村議会議員大会

2月6日に檜原村役場で開催され、日の出町議会からは2名の議員が意見発表を行いました。



演 題 「プロバイクレサーへの道のり」

発表者 鈴木 正彦 議員



演 題 「棋士藤井聡太竜王・名人について」

発表者 玉井 大 議員

6月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/18	19	20	21	22	23 議会運営 委員会	24
25	26	27	28	29	30 本会議 (議案審議)	31
6/1	2	3	4	5 本会議 (一般質問)	6	7
8	9 総務まちづくり 常任委員会	10 厚生文教 常任委員会	11 議会運営 委員会	12	13	14
15 本会議 (議案審議)	16	17	18	19	20	21

西多摩郡町村議会議員研修会

2月10日に日の出町役場で開催され、西多摩郡町村議員約50名が参加しました。

演 題 「日本経済ダメ論のウソ」
講 師 株式会社経世論研究所
所長 三橋 貴明 氏



秋川流域がん対策推進議員連盟

4月5日に開催された「ひので桜まつり」において、広報活動が行われました。



議会だより編集委員

玉井 大
萩原 隆旦

下向 辰法
大澤 弘子
(編集委員長)

鈴木 正彦
埴 康平

会議日程は、変更となる場合があります

請願・陳情は！

6月の定例会では、5月15日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。(開庁時にご来庁願います。)
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

編 集 後 記

新年度を迎え、日の出町は新たな顔ぶれと共にスタートしました。新町長の就任、新議員の加入、そしてフレッシュな新人職員の入庁は、町政に新たな風を吹き込むことと思います。編集部一同、新体制のもと、町民の皆様と議会を結ぶ架け橋となれるよう努めてまいります。今後の議会だよりにもご期待ください。

編集委員 埴 康平

発 行 日 の 出 町 議 会 編 集 議会だより編集委員会

〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780 TEL 042 (588) 5148 (直通) FAX 042 (597) 4369

再生紙を使用しています。